



綜合警備保障株式会社
証券コード 2331



第56期 中間報告書

2020年4月1日

2020年9月30日



株主の皆様へ

代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO)

村井 温



代表取締役社長
最高執行責任者 (COO)

青山 幸恭



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第56期第2四半期（2020年4月1日～2020年9月30日）の概況についてご報告申し上げます。

■ 事業環境について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあります。 「Go To キャンペーン」等の政府経済対策等もあり、生産等に持ち直しの動きがみられます。

9月16日には菅新内閣が発足し、新型コロナウイルス対策と社会経済活動の両立を目指す方針のもと内外情勢を注視しつつ、必要な対策が講じられるとされています。

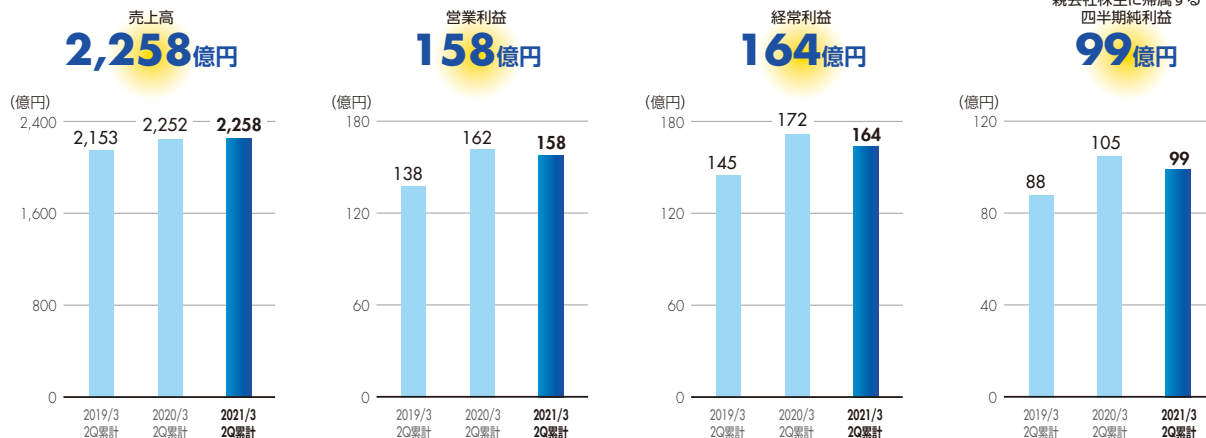
警備業界においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントの中止や公共交通機関の利用者激減・

店舗の休業による警備契約の中断・値下げ等が増加しましたが、他方で、業種別ガイドライン等に基づくお客様の感染症防止対策へのサポートや三密回避、非接触化などの新たな日常を構築するためのサービスへの期待が高まっております。

■ 決算概要について

このような情勢のなか、当社グループは、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務である社会の安全・安心に関するサービス（セキュリティサービス事業、総合管理・防災事業、介護事業）を行う事業者として、十分な感染防止策を講じつつ適切にサービス提供を継続してまいりました。また、中期経営計画「Grand Design 2020」に掲げたとおり、お客様と社会の安全・安心を支える「総合安全安心サービス業」を目指して、多様化・高度化する一人一人

財務ハイライト



のお客様と社会の安全・安心ニーズに応えるべく、セキュリティ事業とその関連事業の進化・深化に引き続き取り組んでおります。加えて、新型コロナウイルス対策をサポートするための商品・サービスを積極的に提供しており、秋以降コロナとインフルエンザの同時流行が懸念されるなか、グループ会社である「株式会社エムビックらいふ」においてPCR検査等の新型コロナウイルス検査を11月から開始しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、M&Aの効果もあり、売上高は2,258億89百万円（前年同期比0.3%増）となり、中間期ベースでは過去最高を更新しましたが、営業利益は158億37百万円（前年同期比2.4%減）、経常利益は164億66百万円（前年同期比4.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は99億60百万円（前年同期比5.8%減）となりました。

■ 今期の見通し

当社グループの第56期の連結業績予想は、売上高4,850億円（前期比5.4%増）、営業利益376億円（前期比2.2%増）、経常利益392億円（前期比0.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益247億円（前期比2.2%増）を見込んでおります。

当社グループは、コロナ禍にあっても、社会の安全・安心に関するサービスを行う事業者としての責務を果たしつつ、新技術の活用や生産性の向上等に引き続き取り組み、今後も拡大する社会の安全・安心ニーズに的確に応えてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

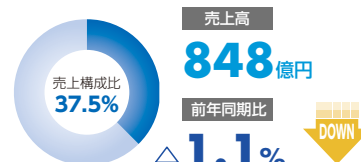
セキュリティ事業

■ 機械警備業務



法人向けでは、ライブ画像確認を標準装備した「ALSOK-G7 (ジーセブン)」等の販売を推進しました。

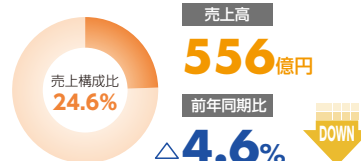
個人向けでは、設置工事が簡単な住宅向けスタンダードモデルである「ホームセキュリティBasic」等の販売を推進しました。



■ 常駐警備業務



新型コロナウイルス感染症の軽症者等のための宿泊療養施設に対する警備ニーズが出てきたものの、前期の大規模臨時警備の反動減や各種イベントの中止等により臨時警備が減少しました。



■ 警備輸送業務

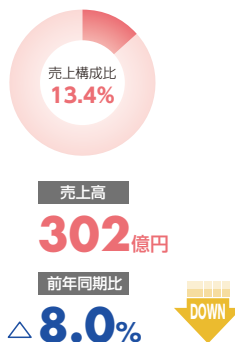


新型コロナウイルス感染症の影響による店舗の休業等により、入(出)金機契約の中断・値下げ等が増加しましたが、緊急事態宣言解除以降中断された契約の再開が進みました。



総合管理・防災事業

前年の大型工事の反動減等の影響がありましたが、オゾン除菌・脱臭器やサーマルカメラ等、お客様の新型コロナウイルス感染症対策関連商品の受注が堅調に推移しました。



介護事業

介護事業を行う株式会社らいふホールディングスの連結子会社化や介護施設の稼働率向上が売上の増加に貢献しました。



四半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第2四半期末 2020/9/30	前期末 2020/3/31
(資産の部)		
流動資産	223,851	229,486
現金及び預金	56,307	56,382
警備輸送業務用現金	87,558	87,503
受取手形及び売掛金	47,872	56,043
その他	32,348	29,788
貸倒引当金	△ 235	△ 231
固定資産	228,512	199,309
有形固定資産	100,607	90,439
無形固定資産	44,894	32,598
投資その他の資産	83,010	76,270
投資有価証券	42,666	39,855
その他	40,774	36,847
貸倒引当金	△ 430	△ 432
資産合計	452,364	428,796

	当第2四半期末 2020/9/30	前期末 2020/3/31
(負債の部)		
流動負債	100,144	98,435
支払手形及び買掛金	18,512	25,326
短期借入金	32,562	18,856
未払法人税等	5,082	6,935
引当金	2,710	2,402
その他	41,277	44,915
固定負債	73,287	59,928
負債合計	173,431	158,363
(純資産の部)		
株主資本	261,376	255,222
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	34,031	34,243
利益剰余金	209,741	203,375
自己株式	△ 1,071	△ 1,070
その他の包括利益累計額	△ 8,087	△ 9,725
非支配株主持分	25,643	24,935
純資産合計	278,932	270,432
負債純資産合計	452,364	428,796

四半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 2020/4/1~ 2020/9/30	前第2四半期累計 2019/4/1~ 2019/9/30
売上高	225,889	225,204
売上原価	169,826	170,147
売上総利益	56,062	55,056
販売費及び一般管理費	40,225	38,833
営業利益	15,837	16,222
営業外収益	2,243	2,193
営業外費用	1,614	1,159
経常利益	16,466	17,256
特別利益	172	26
特別損失	59	135
税金等調整前四半期純利益	16,579	17,147
法人税等	5,839	5,836
四半期純利益	10,740	11,310
非支配株主に帰属する四半期純利益	779	735
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,960	10,574

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 2020/4/1~ 2020/9/30	前第2四半期累計 2019/4/1~ 2019/9/30
四半期純利益	10,740	11,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	866	△ 215
為替換算調整勘定	△ 42	△ 36
退職給付に係る調整額	848	545
持分法適用会社に対する持分相当額	84	△ 32
その他の包括利益合計	1,757	260
四半期包括利益	12,497	11,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,599	10,830
非支配株主に係る四半期包括利益	898	740

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 2020/4/1~ 2020/9/30	前第2四半期累計 2019/4/1~ 2019/9/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,648	14,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 21,619	△ 7,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,458	△ 7,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 11	△ 21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	558	△ 861
現金及び現金同等物の期首残高	48,790	43,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,349	42,573

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社Webサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料・動画、統合(アニュアル)レポートなど、各種IR資料がご覧になれます。



<https://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

社会的責任投資指標「FTSE4Good Index Series」と 2つのESG投資指数に選定

ALSOKは、社会的責任投資 (SRI)*1の代表的な指標である「FTSE4Good Index Series」に13年連続で選定されました。加えて、年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) がESG (環境、社会、ガバナンス) 投資のベンチマークに採用しているESG投資指数の構成銘柄にも継続して選定されました。

■ FTSE4Good Index Series

ロンドン証券取引所の100%出資子会社であるFTSE Russell社*2が、ESGの観点から社会的責任を果たしていると認められた企業を選定する指標であり、当社は13年連続でこの指標に選定されました。



■ FTSE Blossom Japan Index

FTSE Russell社が構築した、ESGの対応に優れた日本企業を選定する指数であり、当社は4年連続で選定されました。



■ MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数

米国MSCI社*3が構築した、ESGの対応に優れた日本企業を選別して構成される指数であり、当社は4年連続で選定されました。

2020 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

※1 社会的責任投資 (SRI: Socially Responsible Investment) とは、個人や機関投資家が投資を行う際に、従来の財務分析による投資基準に加え、ESGにおける企業の取り組みを考慮して行う投資手法のこと

※2 FTSE Russell社は、ロンドン証券取引所の100%出資子会社で、インデックスの構築と管理を世界規模で展開する企業

※3 MSCI社は、米国・ニューヨークに拠点を置く金融サービス企業で、ニューヨーク証券取引所に上場しており、インデックスの開発・提供を世界規模で展開するプロバイダー
・ALSOKのMSCIインデックスへの組み入れや、MSCIロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関係会社によるALSOKへの後援、保証、販売促進ではありません。MSCIおよびMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

テレワークソリューションの販売開始とサイバーセキュリティサービスの拡充

ALSOKは、企業のテレワーク環境を実現する「Soliton SecureDesktop (ソリトンセキュアデスクトップ) サービス」を2020年8月より販売開始しました。本サービスは、強固なセキュリティ機能を持つテレワーク用アプリケーションです。ソフトウェアをインストールするだけで、ご自宅のパソコンやスマートフォンから勤務先のパソコンに接続し、勤務先と同じ環境で安全・安心なテレワークを推進することができます。

デジタル化社会の一層の進展に伴い、官民におけるサイバーセキュリティの裾野は、ますます広がっていきます。ALSOKは、今後もサイバーセキュリティサービスの拡充を図り、拡大する情報セキュリティ市場に対応していきます。



「HOME ALSOKみまもりサポート」 リニューアル発売

ALSOKは、超高齢社会のなかで多様化するニーズに対応するため、従来のサービス内容に加え、大幅に機能を拡充した高齢者向け見守りサービス「HOME ALSOKみまもりサポート」を、2020年7月よりリニューアル発売しました。

本サービスは、緊急時の駆けつけと日常の健康相談をセットにした高齢者向け見守りサービスです。リニューアルした機種は、通信環境の有無にかかわらずご利用いただけるよう、通話回線をコントローラーに搭載するプランをオプションとして用意しました。その他にも熱中症の見守りや災害時の避難行動を支援する機能等、多彩なメニューをラインアップしました。



安心 1 駆けつける

体調が悪いなと感じたときは、コントローラーのボタンを押すだけ。火災やライフリズムの変化など、もしもの時もALSOKのガードマンがご自宅へ急行し、お預かりしている鍵を使って状況を確認し、対処します。



安心 2 いつでも 相談できる

健康について気になることがあれば、いつでもお気軽にご相談ください。ボタンを押すだけで、24時間ALSOKヘルスケアセンターとつながります。



安心 3 熱中症や認知症、安否確認など 各種見守りも充実

コントローラーの温湿度センサーによるご自宅内での熱中症見守りや外出・帰宅をご家族にメールでお知らせする認知症の見守り、また、ご自宅内に機器を設置し、決められた時間に反応するか等、日常生活を通しての見守りもサポートします。

AI体温測定顔認証端末「FACE FOUR」販売開始

ALSOKは、新型コロナウイルス感染症対策として、体温やマスクの有無を自動検知し、非接触による入室制限を可能にしたAI体温測定顔認証端末「FACE FOUR」を2020年6月より販売開始しました。

システム構成



製品特長

- 新型コロナウイルス、感染症対策
カメラに顔をかざすと表面温度を自動測定、発熱リスクのある人を事前に検知。
- マスク着用も自動検知…表面温度測定と合わせてマスクの着用も自動で判断。
- スタンドアロン型…サーバー不要でカメラ端末1台から運用可能。

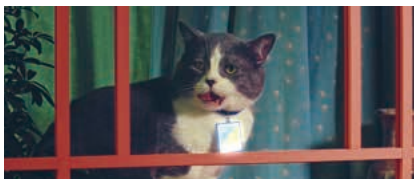
新テレビCM紹介

「今こそ、おうちに。ALSOK ～ALSOKビーム～」篇

ALSOKに所属するアスリートたちが出演する新しいCM「今こそ、おうちに。ALSOK ～ALSOKビーム～」篇を、2020年10月から放映開始しました。



新CMには、ALSOK所属のアスリート15名（柔道部、レスリング部、陸上部、ウエイトリフティング部、射撃部、空手道部、ゴールボール）とガードマンが出演。おなじみのALSOKのステッカーをモチーフにしたオリジナルハンドサインから放たれる「ALSOKビーム」で、日々の生活のなかの「もしも」や「まさか」といった不安を次々と解決していくストーリーとなっています。つい口ずさみたくなる、「今こそ、おうちに。ALSOK」のフレーズが楽しいミュージカル調の音楽とダンスで見る人を楽しませるCMに仕上がっています。随所に登場するかわいい猫たちにも、ぜひご注目ください。



ウイルス対策も安全安心のALSOK

オゾン・紫外線ランプ式 除菌・脱臭装置「エアキューブ」

オゾンの持つ強力な酸化作用で、空气中に浮遊するウイルスや、ドアノブなどに付着している細菌などを分解除去します。悪臭の原因となるカビや雑菌もスッキリ。スイッチをひとつ押すだけの簡単操作なので、誰でも安全に使用できます。

- 製品名: オゾン脱臭器 AIR CUBE エアキューブ
- 定格電圧: AC100V (専用ACアダプタ使用)
- 重量: 約420g
- 寸法: 幅110mm×奥行き66.2mm×高さ176.3mm
- おすすめの使用場所: トイレ、ロッカー、お部屋のクローゼット、リビングなど 約16畳まで



「最高の介護品質」の提供を目指す、介護事業の新たな展開

ALSOKは、2020年10月1日に、グループ介護会社4社(ALSOK介護株式会社、株式会社HCM、ALSOKあんしんケアサポート株式会社の介護事業、有限会社あんていけあ)を統合しました。

現在、ALSOKの介護事業は、有料老人ホーム・グループホーム等の施設介護、訪問介護・デイサービス等の在宅介護、および訪問医療マッサージを首都圏を中心に全国約400の拠点で展開しており、今回の統合により経営基盤を強化し、今後は介護事業の株式会社らいふ・訪問医療マッサージの株式会社ケアプラスも合わせた『ALSOKの介護』として、一層のサービス範囲の拡大と拠点網の充実を図ってまいります。

今回の統合を機に、『ALSOKの介護』が大切にしている想いを、事業理念・事業方針として決めました。一人ひとりのお客様に誠実に寄り添い、その方が望む自分らしい暮らしをサポートすることを基本理念としながら、社会やお客様から持続的な信頼と評価を得る「最高の介護品質」の提供に取り組んでいくことを社員・スタッフ共通の目標として掲げました。

それを実現するために、常にサービス改善に取り組むとともに、高品質なサービスを支える人材育成に注力しています。さらに、昨今のデジタル化の勢も踏まえ、介護現場での積極的なICT活用や、高齢化の進展によりますます多様化するお客様の介護ニーズに応えるため、医療機関などと連携した新たなサービスの拡充にも今後取り組んでいきます。

さらに、ホームセキュリティやみまもりサポートをはじめとするALSOKのサービスと連携し、各拠点が「地域と共生する高品質な介護サービス拠点」として社会に貢献することを目指していきます。

 **ALSOKの介護**



ビルメンテナンス業務のサービス体制拡充

連結子会社間の合併に関するお知らせ

ALSOKは、連結子会社であるALSOKビルサービス株式会社および日本ビル・メンテナンス株式会社の2社を2021年4月1日付で合併し、新商号をALSOKファシリティーズ株式会社とします。

本合併は、両社の営業力・運用力の融合によって、当社グループのビルメンテナンス業務のサービス体制拡充を図り、建物・設備の維持・管理に対するお客様のニーズに対して、より柔軟かつ広範囲なサービスを提供していくことを狙いとしています。

当社グループは、「警備と設備・工事の融合」をコンセプトに、統合会社を中心としてビルメンテナンス業務をさらに拡大し、グループの持続的成長につなげていきます。

(2020年9月30日現在)

社名: 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立: 1965年7月16日

資本金: 18,675百万円

事業所: 本社・64支社・37支店・251営業所

取締役および監査役 (2020年12月1日現在)

代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO) …………… 村井 温

代表取締役社長
最高執行責任者 (COO) …………… 青山 幸恭

代表取締役副社長 …………… 栢木 伊久二

取締役 …………… 穂苅 裕久

取締役 …………… 村井 豪

取締役 …………… 野村 茂樹

取締役 …………… 鈴木 基久

取締役 …………… 岸本 孝治

取締役 (社外) …………… 小野 誠英

取締役 (社外) …………… 門脇 英晴

取締役 (社外) …………… 安藤 豊明

取締役 (社外) …………… 末統 博友

常勤監査役 …………… 高野 明

常勤監査役 (社外) …………… 中野 慎一郎

監査役 (社外) …………… 上野山 実

監査役 (社外) …………… 長沢 美智子

執行役員 (2020年12月1日現在)

社長執行役員	青山 幸恭	執行役員	円谷 哲也
副社長執行役員	栢木 伊久二	執行役員	百武 尚樹
専務執行役員	穂苅 裕久	執行役員	吉田 浩儀
専務執行役員	村井 豪	執行役員	吉本 康弘
常務執行役員	野村 茂樹	執行役員	小野 誠司
常務執行役員	鈴木 基久	執行役員	熊崎 善夫
常務執行役員	岸本 孝治	執行役員	小野 裕之
常務執行役員	重見 一秀	執行役員	高橋 賢
常務執行役員	鈴木 一三	執行役員	小森 篤
常務執行役員	熊谷 敬	執行役員	小松 裕
常務執行役員	水谷 紀彦	執行役員	長嶋 義春

(2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 102,040,042株
(自己株式 782,097株を含む)

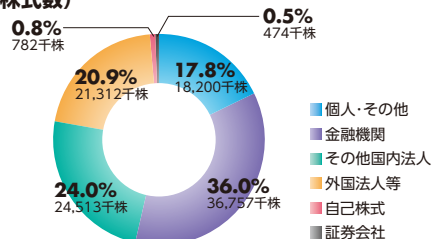
株主数 10,936名

大株主 (上位10名)

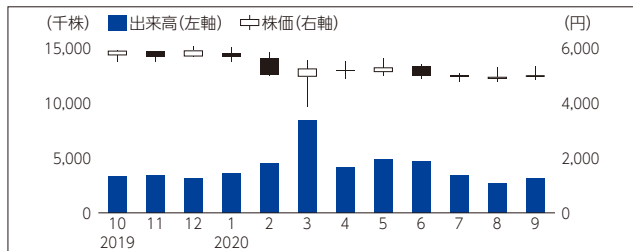
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
総合商事 (株)	7,388	7.29
日本マスタートラスト信託銀行 (株) (信託口)	6,396	6.31
埼玉機器 (株)	5,283	5.21
(株) 日本カストディ銀行 (信託口)	5,231	5.16
みずほ信託銀行 (株) 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者 (株) 日本カストディ銀行	4,261	4.20
かまくら商事 (株)	4,150	4.09
総合警備保障従業員持株会	3,743	3.69
きずな商事 (株)	2,950	2.91
村井 温	2,885	2.84
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2,776	2.74

注: 持株比率は自己株式 (782,097株) を控除して計算しております。

所有者別状況 (株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL:03-5410-4428
E-mail:soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL:03-3423-2331
FAX:03-3470-1565
E-mail:alsok-ir@alsok.co.jp

ALways Security OK



ALSOKホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。